

指定管理者制度導入施設の実績評価表

対象年度	令和5年度	所管課	生涯学習部スポーツ推進課
------	-------	-----	--------------

1 基本情報

施設の名称	羽村市弓道場		
募集方法	公募	指定期間	令和5年4月1日～令和9年3月31日
指定管理者	名称	特定非営利活動法人 羽村市体育協会	
	所在	羽村市羽加美1-29-5	
管理運営体制	常勤職員	1人	非常勤職員 人 合計 1人

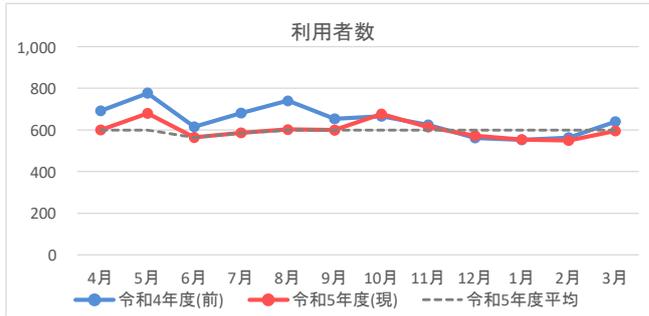
2 利用実績等

(1) 利用者数

(単位:人・件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比	月平均
令和4年度(前)	692	777	615	681	740	653	666	625	562	553	563	640	7,767		647.3
令和5年度(現)	600	680	564	586	602	599	677	614	573	554	550	595	7,194	-7.4%	599.5

増減要因	令和5年度は、ひと月に複数回利用する、いわゆるヘビーユーザー(弓道会所属)の数が減少したことで、延べ利用者数が減少した。														
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

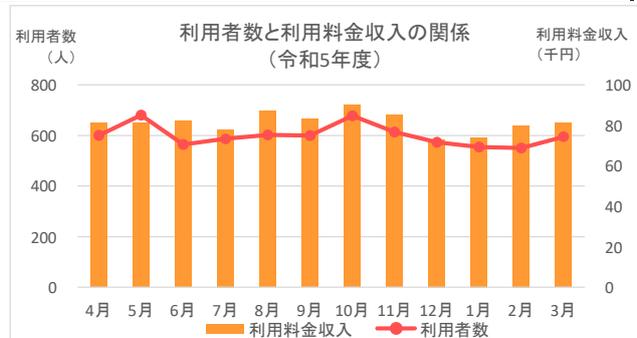
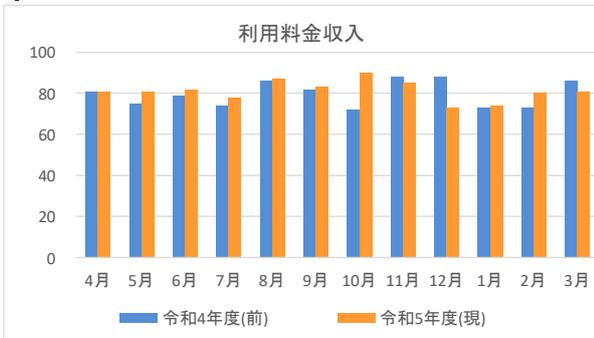


(2) 利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比	月平均
令和4年度(前)	81	75	79	74	86	82	72	88	88	73	73	86	957		79.8
令和5年度(現)	81	81	82	78	87	83	90	85	73	74	80	81	975	1.9%	81.3

増減要因	弓道会への新規入会の増加により利用料金収入が増加した。 ※弓道会に所属している利用者は、月額料金制のため、延べ利用者数は減少しても、利用料金収入がそれに比例して減少するわけではない。														
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



3 収支実績等

(単位:千円)

(1) 指定管理者の収支決算

	令和4年度(前年決算)	構成比	令和5年度(現年決算)	構成比	令和6年度(翌年予算)	構成比	備考
収入	指定管理料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	利用料金	957	88.0%	975	92.1%	942	91.8%
	その他	130	12.0%	84	7.9%	84	8.2%
	合計	1,087		1,059		1,026	
支出	人件費	205	24.4%	223	28.5%	239	23.3%
	事務費	126	15.0%	107	13.7%	113	11.0%
	事業費	5	0.6%	7	0.9%	20	1.9%
	管理費	503	60.0%	446	57.0%	654	63.7%
	市への納付金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	839		783		1,026		
収支差額	248		276		0		
増減要因	収入では貸切利用等利用料金収入が増加。支出では人件費や管理費(電気料等)の高騰による増加。収入では貸切利用料金収入等が減少。支出では事務費や管理費(電気料金等)が減少。						

(2) 施設運営に要する市の財政支出(委託料等指定管理者への委託・補助金を除く)

区分	令和4年度(前年決算)	令和5年度(現年決算)	令和6年度(翌年予算)	備考
需用費	0	25	0	
役務費	7	8	8	火災保険料
委託料	0	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	0	
負担金、補助及び交付金	90	0	0	
工事請負費	0	0	0	
公益財産購入費	0	149,940	0	用地購入
備品購入費	0	0	200	エアコン購入
合計	97	149,973	208	

4 業務評価

(1) サービス向上策

事業提案内容 (令和5年4月時点)	市民開放や初心者弓道教室の実施、小中学生を対象とした弓道の普及、施設維持管理の強化		
指定管理者が実施したサービス向上策	その効果		
初心者弓道教室を実施した。 芝刈りや低木剪定、床ワックスがけなどに加え、射場の床、防矢ネット、矢止板の修繕など施設の管理を行った。	初心者弓道教室では幅広い年齢層に弓道を普及することができ、弓道場利用者及び会員の増加につながった。 施設を良好な状態で維持し、適正な管理運営につなげた。		

(2) 自主事業

事業提案内容 (令和5年4月時点)	春季初心者弓道教室・秋季初心者弓道教室の実施		
指定管理者が実施した自主事業	春季初心者弓道教室(5月6日～27日)計7回 参加者12名 秋季初心者弓道教室(9月30日～10月21日)計7回 参加者11名		

(3) 利用者アンケートの結果

実施期間	令和5年5月・10月	回答数	22
利用者の主な意見	弓道場の印象やスタッフの対応について「大変良かった」「良かった」という意見が大半を占め、総合的な満足度は「大変満足」「満足」という結果であり、「今後も弓道を続けたい」と考えてくれる人がほとんどであった。		
具体的な対応状況	今後も満足度の高い結果が継続できるように努める。		

(4) 管理運営の状況の評価

項目	所管課の評価・意見	評価
施設の目的に沿った管理運営	施設の適正な維持管理を行っている。	B
平等な利用の確保	弓道会と一般利用者の利用時間帯を分けており、公平で適正な利用がなされている。	B
利用者サービス向上の取組み	射場の床や防矢ネットの補修、矢止め板の修繕、道場植栽の整理、芝焼きなど利用者へのサービス向上を行っている。	B
収支状況及び経費削減	利用料金収入の範囲内で収支が行えるように経費削減に取り組んでいる。	B
職員・管理体制	指定管理者として統括責任者のもと、管理責任者や個人情報保護に関する責任者、防火管理責任者の体制を整え、緊急事案への調整や意思決定を行うことができている。	B

※結果欄の記載

- A (優良) : 仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
 B (良好) : 概ね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
 C (課題有) : 仕様書等の内容を一部下回る内容があり、更なる工夫・努力が必要である。
 D (要改善) : 管理運営が適正に行われたとは認められず、改善が必要である。

5 問題・課題等

今後の問題・課題	解決のための対応策
幅広い年齢層へ弓道を普及すること、および施設の老朽化への対応策の検討。	初心者弓道教室の継続や、積極的にPRを行うことで弓道の普及や利用者及び会員の増加につなげるとともに、運営経費を賄えるよう参加費収入や利用料金収入等の増加に向け取り組んでいく。